

B 型肝炎の状態について (e 抗原陰性、DNA 陰性)

[]さま

【現在のあなたの B 型肝炎に関する検査】

HBs 抗原 [+] ()

HBe 抗原 [-]・抗体 [+]

HBV-DNA 量 [-]

肝機能 ALT [] 血小板 []

【現在の状態】

- あなたの肝臓の中には B 型肝炎ウイルスがありますが、あなたの免疫力がウイルスをほぼ制圧している状態です。ウイルスはほとんど活動できません。慢性肝炎の状態ではありませんし、血液の中にもウイルスはほとんど認められません。
- ただしからだの中にウイルスが全くいないわけではありません。肝臓の組織の中に細々と生き残ったウイルスはウイルスが作るたんぱく質 (HBs 抗原) を作っています。

【今後の見通し】

- 現状は、そう悪くない状態です。HBs 抗原が完全に陰性化するのが理想的な状態ですが、ウイルスの活動はほとんど抑えられており、2013 年時点ではウイルスに対し新たな治療は必要ありません (抗ウイルス剤を飲んでいる人はもちろん続けてください。二年以上飲んでいる方は薬剤の離脱療法 = Sequential Therapy の選択肢があります)。日常生活への影響もほとんどありません。
- すでになっている場合を除けば、あなたが肝硬変へ進行する可能性はかなり低いです。しかし肝炎が再燃する場合はごくまれにあり、その際は治療を必要とします。時々採血を行って経過をみてゆく必要があります。
- 稀ですが肝臓癌が発生することがあります。B 型肝炎ウイルスによる癌は、肝硬変ではない比較的元気な肝臓から発生することがあるのが特徴です。超音波 (エコー) や CT 検査を定期的に受けるようにしてください。肝臓学会の定めた基準では半年に一度超音波を受けることを推奨しています。HBs 抗原量が CLIA 法にて 1000 以上の方はそれ以下の方に比べ発がんリスクは若干高くなります。

上記内容を説明しました。

平成 年 月 日 科